

すいばら

令和3年 2月18日
第 11 号
阿賀野市立水原中学校

ありがとう 3年生!

～よきリーダーとして範を示した1年間～

今年度は、新型コロナウイルスの影響で臨時休校が実施されたり、例年の諸活動が縮小されたりと学校生活に大きな影響を受けた1年間となりました。しかし、生徒たちは落ち着いて様々な活動に取り組み、自分たちの力を向上させてきました。卒業生が創ったよき風土を引き継ぎ、範を示したのが3年生です。放課後の教室で自主学習に励む姿、部活動で下級生に指導する姿、時間を意識して行動すること、気持ちのよいあいさつ…。そうした姿が下級生を育て、よりよい学校を創ってくれました。3年生には、これまで示してくれた自分たちの行動にぜひ自信と誇りを持ってほしいと思います。

1, 2年生には、3年生の残してくれたよき伝統を引き継いでいってほしいと願っています。学校では、良い姿を生徒たちに紹介し、自分たちの成長や頑張りを実感させていくことを重視し継続していきます。

16日(火)の全校朝会では、教職員が3年生への感謝の思いをスライドショーと合唱で届けました。ありがとう! 3年生のみなさん!



★2月1日 阿賀野市サポート委員会講演会

「今日からできる子育てのコツ」 講師 エ藤 ひとし様(新発田市教育委員会教育長)





※心温まるお話を聴くことができました。ほんのわずかですが、一部を紹介します。

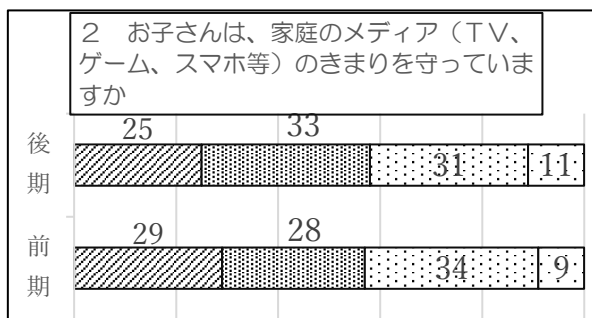
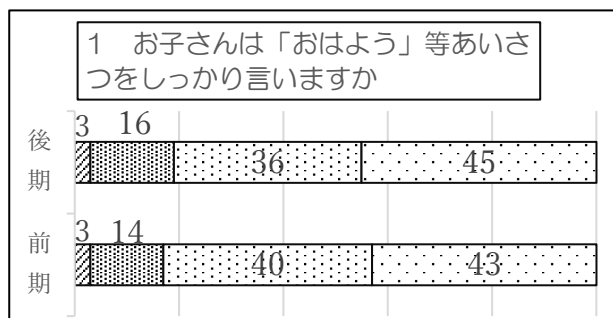
- ・思春期の心…人が自分をどう見るか気になる。よく思われたい。みんなの前でできないところを明かされたくない。分かっているが素直になれない。言葉にするのが苦手。
- ・今までの傷つき体験「嫌がらせや暴言暴力等」が「恐れ、不安、悲しさ、自信のなさ、絶望」を生み、少しの刺激が怒りとなって、自分や他者に向かって爆発する。課題のある子は、おしなべて自尊心の低さに苦しんでいる。
- ・自己肯定感(自己の存在を大切に思う感情)を育てるためには、①子どもの話をよく聴いてあげること、②褒め勇気づけること、③子どもに意思決定の機会を与えること。
- ・大人、親は子どもと「同じ土俵」に乗らない。「大人の器」を見せる。
- ・子どもは自分のことを信じている人に話をする。話を聴いてもらえるだけで心が落ち着きバランスをとることができる。
- ・どんなことがあってもあなたを守るというメッセージを子どもにおくってほしい。大切なのは、「無条件の受容」「包み込む優しさ」「毅然とした厳しさ」である。
- ・3つの〈あ〉『焦らず、諦めず、温かく』が大切。夢や目標は子どもに絶対必要。夢は叶わなくとも違う形で必ず花開く。



学校評価について②（保護者アンケートより）

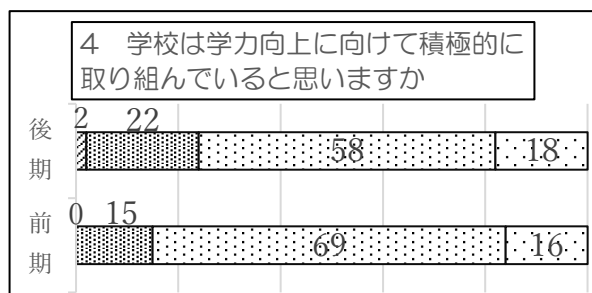
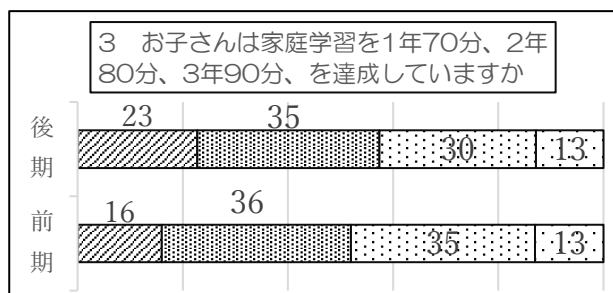
今回は保護者アンケートの結果をお知らせします。今後の学校運営の改善・発展に生かしてまいります。引き続き、学校の取組にご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

【グラフは  当てはまらない  あまり当てはならない  少し当てはまる  よく当てはまるを表します】



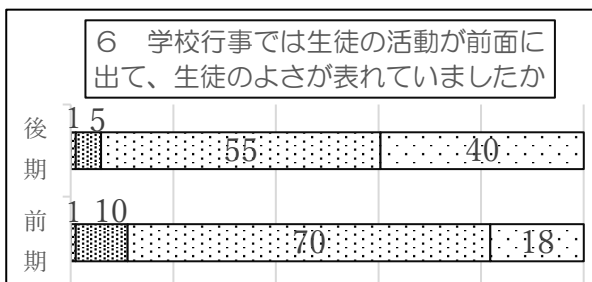
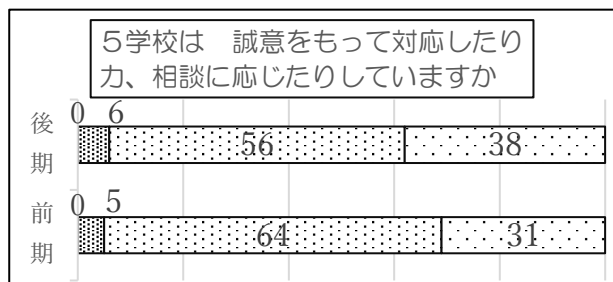
今年度は工夫した取組が行いにくい状況でした。次年度は生徒会の発信で地域の方とも連携した活動を考えています。

昨年度よりも数値が低下しました。SNSの使い方も心配されます。心身ともに健康な生活にメディアコントロールは欠かせません。



今年度、基礎学テストを活用して家庭学習の習慣化を図りました。1年後期から2年生後期までの期間の取組が大きな課題です。

授業に集中して取り組む姿、話し合っって自分の考えを広げる姿が見えてきました。今後は適切な数値目標を立て、その達成を目指していきます。



高い評価をいただきました。お子さんの健やかな成長のために、保護者の方と連携した取組を一層推進していきます。

体育祭や合唱コンクールでの姿は昨年度のよさを引き継ぎ、さらに力を発揮していたように感じます。

新型コロナウイルス感染防止対策について

全国的にはやや収まってきた感はありますが、生徒にとっては、進学進級を控えた大切な時期になります。ご家庭でも感染防止に十分ご注意ください

※発熱等の症状がある場合は登校せず、早めに受診する。

※マスクの着用（外出時や登下校時も着用）や手洗いを徹底する。

※不要不急の外出や、人混みや近距離でのマスク無しの会話を避ける。